

平成30年度 保健体育科「保健」SYLLABUS

単位数	1単位	学科・学年・学級	普通科 第1学年 全クラス共通
教科書	最新高等 保健体育 (大修館書店)	副教材等	最新高等 保健体育ノート (大修館書店)

1. 学習の到達目標

<p>①健康の考え方は生活水準の向上や疾病構造の変化で変わってきていることを知り 健康の保持増進には個人の適切な意思決定や行動選択がかかわってきていることを理解する</p> <p>②健康の保持増進には食事・運動・睡眠の調和のとれた生活が大切であることをしり生活習慣病の予防を実践するとを知ること 喫煙・飲酒・薬物乱用のは心身の健康に大きく関与することも知り社会全体への影響も考えようできるようにする</p> <p>③欲求と適応規制について理解し心と体が密接に関係していることを知り欲求やストレスに適切に対応し自己実現を図れるように努力していけるようにする</p> <p>④交通安全は個人の注意だけにとどまらず車両や交通環境を理解し事故の責任や補償問題があることも知ること</p> <p>⑤応急手当の方法を理解し正しい手順を知り心肺蘇生法をを速やかに行えるようにする</p>
--

2. 学習の計画

学期	月	単元名	学習事項	学習内容や活用	評価の材料等
前 期	4 ②	1単元 現代社会と健康 健康の考え方	1.健康の考え方と成り立ち 2.私たちの健康のすがた	健康の考え方が変化していることを 例をあげて説明できる 健康を成り立たせている要因を挙げることができる 我が国の健康水準の変化とその背景を説明できる 我が国の現在の健康問題を挙げることができる	ノート作成・提出 調査・レポートの作成/提出
	5 ③		3.健康に関する意思決定・行動選択と環境づくり	健康に関する意思決定・行動選択には何が重要かを説明できる ヘルスプロモーションの考え方に基づく環境づくりの特徴を説明できる	確認テスト・ノート提出
		1単元 現代社会と健康 健康の保持増進 と疾病の予防	4.生活習慣病とその予防	生活習慣病の例をあげ なぜその病気が生活習慣病と呼ばれるかを説明できる 生活習慣病を予防する方法を2つに分けて説明できる	調査・レポート提出
	6 ④		5.食事と健康	健康にとって食事の意味について説明できる 健康的な食事のポイントをあげることができる	ノートチェック提出
			6.運動・休養と健康	運動が健康に及ぼす影響と健康に良い運動の行い方について説明できる 健康にとっての休養の意味と 適切な休養のとり方について説明できる	ノート提出・レポート作成/提出
	7 ②		7.喫煙と健康	喫煙者やその周囲の人に起こる害を説明できる 日本や世界における喫煙対策の例をあげることができる	調査・ノートチェック
			8.飲酒と健康	飲酒による変更への短期的影響と長期的影響を説明できる 飲酒における健康問題に対する個人や社会環境への対策の例をあげることができる	レポート提出
	9 ③		9.薬物乱用と健康	薬物乱用が心身の健康や社会に与える影響について説明できる 薬物乱用防止のための個人や7社会環境への対策の例をあげることができる	ノートチェック提出
			10.感染症とその予防	新たな感染症の問題に対して例をあげて説明ができる 感染症の予防対策について 社会と個人に分けて説明できる	調査・レポート提出

学期	月	単元名	学習事項	学習内容や活用	評価の材料等
後 期	10 ③		11.性感染症・エイズとその予防	性感染症とは何かを説明できる 性感染症・エイズの予防対策について 個人と社会に分けて説明できる	ノート提出・レポート調査
		1単元 現代社会と健康 精神の健康	12.欲求と適応機制	人間の欲求の種類を説明できる 欲求不満に対処するための適応機種の例をあげることができる	審査・ノート提出
	11 ④		13.心身の相関とストレス 14.心の健康のために	心と体の働きが相互に影響しあう関係について例をあげて説明ができる ストレスの心理・社会的要因の例をあげることができる ストレスの様々な対処方法の例をあげることができる 自己実現と心の健康の関係を説明できる	グループ研究・発表
	12 ②	1単元 現代社会と健康 交通安全	15.交通事故の現状と要因 16.交通事故を防ぐために	若者の交通事故の特徴を説明できる 交通事故の発生に関係する要因を例をあげて説明できる 運転者に必要な資質と責任を説明できる 安全な交通社会づくりのための対策を 例をあげて説明できる	ノート・レポート提出 審査・ノート提出
	1 ③	1単元 現代社会と健康 応急手当	17.応急手当の意義とその基本 18.日常的な応急手当	適切な応急手当の意義を説明できる 傷病者を発見したときに 確認・観察するポイントをあげることができる 日常的なけがの応急手当の手順や方法を説明できる 熱中症の応急手当の手順や方法を説明できる	実技・ノートチェック 実技・ノートチェック
	2 ④		19.心肺蘇生法の原理とおこない方	胸骨圧迫 人工呼吸 AEDによる除細動の原理をせつめいできる 心肺蘇生法の各手順のポイントをあげることができる	実技・ノートチェック 審査・ノート提出
	3 ②				

3. 評価の観点

関心・意欲・態度	健康に関する取り組み・レポート提出・研究発表
保健的な思考判断	集団・個人の健康に関する諸項目を理解し考え行動がとれる
保健に関する技能	実技による技能の修得(救急法等)
知識・理解	健康を意識した知識・行動の修得

4. 評価法

定期審査・レポート提出・研究発表他

5. 担当者からのメッセージ

変化のある社会に対応できるように常に社会全体の健康や出来事に注目し正しい判断がとれるように現在の基礎的な考えを理解し行動がとれるように学習する
